


分野	54	都市景観	通番 137
施策	542	都市緑化と水辺環境整備	
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	西山公園整備事業の推進		会計	款	項	目	4,543,560	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
長岡京市みどりの基本計画を改定し、長岡京市特有の地域性を活かしながら幅広い年齢層が利用できる憩いの場として、西山公園全体計画の再検討を行います。								


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	みどりの基本計画改定と西山公園全体計画の見直し				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	平成15年度策定	目標	みどりの基本計画の改定	みどりの基本計画改定を受けた西山公園全体計画の見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し
		実績	長岡京市みどりの基本計画(改定版)を策定	みどりの基本計画改定を受けた西山公園全体計画の見直しの継続	西山公園全体計画見直し		
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度からの継続業務として、西山公園整備計画のコンセプトを決定、ゾーニング図(案)を作成し、地元協議を実施しました。 					ゾーニング図(案) 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度からの繰越業務として、西山公園全体計画の見直しを行い、ゾーニング図(案)で地元協議を実施しましたが、合意に至りませんでした。
課題等	<ul style="list-style-type: none"> 不特定多数の人は入れないようにしてほしいという地元の意向に対し、幅広い年齢層が利用できる公園をどう整備すべきかが課題であります。 			

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	2: 進め方の改善の検討が必要	<ul style="list-style-type: none"> 引続き地元協議で意向を確認し、必要があれば整備区域の工区割や整備計画の見直しを行います。 年度割の整備スケジュール案を作成します。 国庫交付金事業としての事業化に向け、京都府と協議を行います。

分野	54	都市景観	通番 138
施策	542	都市緑化と水辺環境整備	
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	緑化推進・啓発事業		会計	款	項	目	8,346,880	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
都市緑化と低炭素都市づくりのために、市と緑の協会が共同で市街地の緑化を進める一方で、市民の協力と意識啓発を図るために、講習会などの事業を展開し、まちづくりへの参画を促します。								


平成30年度の取組							
D (取組)	指標	緑の講習会の参加数、グリーンカーテンコンテスト等への応募数				単位	人
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	340(平成26年度)	目標	345	350	455	460	465
		実績	454	367	293		
(公財) 緑の協会の取り組み ・市民の一人ひとりが、身近なところからみどりを愛し育て潤いある環境づくりの一環として緑の講習会(グリーンカーテンの講習会も含む)“一部屋に一鉢”を合言葉に(年間15回)を開催しました。 ・グリーンカーテンの普及を目的として、11月17日に第6回グリーンカーテンコンテストを実施し、家庭部門は過去最高の応募(応募数30件)・団体部門(応募数10件)が有り、優秀な作品を表彰しました。 ・毎週水曜日に、緑の相談を開催していますが、電話等による相談も受け付けました。					緑の講習会の参加状況 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
	達成度合	C: 目標の一部を達成できなかった	達成状況	・緑の講習会を年間15回(平成29年度比2回減)を西山公園グリーンハウス、中央公民館、光明寺など市内数ヶ所で開催しましたが、講習会の参加者数は目標値を下回りました。
	課題等	・講習会の開催要望が多く寄せられていますが、講師となる(公財)緑の協会の職員数が少ないことや会場の確保などから、開催回数が限られていることが課題となっています。		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	2: 進め方の改善の検討が必要 対応策等 ・(公財)緑の協会は、都市緑化の推進及び普及啓発を柱として、緑の講習会などを計画しておりますが、講習会への参加数向上のため、長岡京市のホームページに開催情報の掲出、広報長岡京への掲載を行い、参加者増につなげていきます。

分野	54	都市景観	通番 139
施策	542	都市緑化と水辺環境整備	
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	みどりのサポーター制度促進事業		会計	款	項	目	11,138,000	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
市民の緑化意識・美化意識の高揚には、市民や企業によるボランティア活動が重要であるため、公益財団法人 長岡京市緑の協会が、市民や事業者と共に取り組み、またサポーター制度の活動団体を支援し、協働で都市景観を守ります。								

平成30年度の取組							
D (取組)	指標	みどりのサポーター活動団体数				単位	団体
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	88(平成26年度)	目標	96	99	102	105	108
		実績	95	95	100		
<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター制度促進に向けて、(公財)長岡京市緑の協会に補助金の交付を行いました。 ・窓口対応や公園等の維持管理を行う中で、みどりのサポーター制度について市民の方に紹介を行いました。 ・みどりのサポーター自らが企画、運営を行う「みどりで笑顔のつどい」の企画運営会議を6回開催しました。 ・9月29日に協会設立20周年記念として第13回「みどりで笑顔のつどい」記念式典～明日へつなげるみどりと笑顔のハーモニー～を長岡京市中央公民館で開催し、基調講演、サポーター活動10年表彰式典やサポーター同士の交流を深める意見交換会等を開催しました。 					みどりで笑顔のつどい		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成30年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応頁
	みどりのサポーター登録団体数	平成28・29年度と増加していなかったサポーター登録団体数が今年度は5団体増え、100団体の大台を突破しました。		213
	達成度合 (B:目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度))	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度は、継続してPR活動を実施した成果が表れ、登録団体数は6団体増加、高齢化等の要因により、1団体が登録を取り消され、登録団体数は100団体の大台を突破することができました。 ・みどりのサポーター登録者数は、増加(前年度から9名の増)しました。 	
課題等	・みどりのサポーター登録者の高齢化の進展や日頃のサポーター活動に対するモチベーションの維持が課題となっています。			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動) 1:計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター登録者が日々の活動に対するモチベーションの維持を行うため、サポーター同士の交流を深める「みどりで笑顔のつどい」の運営支援を行います。 ・「気軽に参加できる」みどりのサポーター制度をより市民に知ってもらうため、広報長岡京や市ホームページに情報を掲載し、登録団体数増につなげていきます。 ・みどりのサポーターへの支援は、(公財)緑の協会が、専門性、迅速性、柔軟性を発揮して行っており、継続した支援を行います。